

## 平成27年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	小林 弘美
		全体計画						経費区分		-		内線	3334
事務事業名	4114 保健センター管理事業												
所 属	100600 健康福祉部・健康づくり課												
施 策	01010100 健康づくりの充実												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	040104 衛生費・保健衛生費・保健センター費											
	事業	010000 保健センター管理事業											
事業目的						事業概要・効果							
保健センターの維持管理						保健センターの維持管理							

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

平成22年度 実績	平成23年度 実績
保健センターの維持管理 健康相談、健康教育、健康審査、検診等の各種保健サービス事業を総合的に実施し、市民の健康増進を図った。	保健センターの維持管理 健康相談、健康教育、健康審査、検診等の各種保健サービス事業を総合的に実施し、市民の健康増進を図った。
平成24年度 実績	平成25年度 実績
保健センターの維持管理 健康相談、健康教育、健康審査、検診等の各種保健サービス事業を総合的に実施し、市民の健康増進を図った。	保健センター改修工事、維持管理 健康相談、健康教育、健康審査、検診等の各種保健サービス事業を総合的に実施し、市民の健康増進を図った。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
保健センターの維持管理 健康相談、健康教育、健康審査、検診等の各種保健サービス事業を総合的に実施し、市民の健康増進を図った。	保健センターの維持管理 健康相談、健康教育、健康審査、検診等の各種保健サービス事業を総合的に実施し、市民の健康増進を図る。

指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		4,363	4,532
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	1	1
一般財源		4,362	4,531
人員数(人)	正規職員	0.4	0.2
	嘱託職員	0.1	0.1
	臨時職員	0.3	0.3
人員コスト	正規職員	2,743.2	1,371.6
	嘱託職員	272.5	272.5
	臨時職員	353.1	353.1
	計	3,368.8	1,997.2
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		7,731.8	6,529.2

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	2,198	消耗品173、光熱水費1,868、修繕料157
13節 委託費	1,784	施設管理委託料869、保守点検委託料915
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	381	

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	2,099	消耗品100、光熱水費1,939、修繕料60
13節 委託費	2,120	施設管理委託料1,198、保守点検委託料922
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	313	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	市民の健康を守るための施設を維持管理する必要がある	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	維持管理によって施設が機能している	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	常にコスト削減に取り組んでいる	

振り返り（決算年度の取組み課題）

効率的な維持管理を継続する必要がある

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
施設管理の継続と光熱費の節約に努めること		市民の健康増進の拠点施設としての役割を発揮すると共に、効率的な維持管理に務める。	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	